

「宮本賞レター交流 2021」のご案内

2020 年度に引き続き、2021 年度も「宮本賞レター交流」プロジェクトを呼びかけます。

これは宮本雄二監修・日本日中関係学会編(2021)『若者が考える「日中の未来」 vol.7：中国でドローン産業が育つのはなぜか?』日本僑報社を読んだ方が、各論文の執筆者の若者に宛てて、読後感とエールを届けることを企図するイベントです。

レターの内容・字数は自由です。できるだけ、題目、問題提起、分析手法、結論などについて具体的なコメントを含めた感想として WORD で作成し、レター本文 400~800 字でお願いいたします。頂戴したレターは、青年交流部会事務局を通じて、執筆者に電子メールでそのまま届けられます。宛て先は以下 15 編の論文の作者から選択してください。

1) 日本大学 吉田泰地さん・楊旻昊さん・内田海斗さん・佐藤藍里さん・伴場順美さん・檜山かな子さん・松室直友樹さん(チーム Robee)「中国でドローン産業が育つのはなぜか?—日本ドローン産業成長への示唆—」
2) 北京大学 南部健人さん「老舎の対日感情の変化—『日中友好』を再考する—」
3) 中国人民大学 劉牧原さん・肖蘇揚さん・何曉華さん・潘雨葳さん・陳諾さん「日本人大学生の対中認識とその影響要因に関する一考察—中国留学経験の有無の比較を中心に—」
4) 浙江工業大学 杜沁怡さん「日中比較による中国アニメ産業の一考察」
5) 上海外国語大学 于明珠さん「改革開放後における和製漢字語の中国への流布と影響」
6) 中国人民大学 鮑瑜欣さん・白氷玉さん・李樂涵さん「中国メディアの日本関連新型コロナウイルス報道にみる日本の国家イメージ—環球網を例に—」
7) 二松学舎大学 王風さん「夏目漱石の漢詩について—言語と思想の特徴および漢文学からの影響—」
8) 北京大学 岡本紀笙さん「人道的観点に立脚した日中関係の構築へ向けて—日中政府間の歴史認識問題を事例として—」
9) 華東師範大学 林悦さん「日本のサブカルチャーにおける役割語の使用と翻訳—ゲーム『ダンガンロンパ』を用いて—」

10)明治大学 飯田由樹さん「自動車産業におけるビジネスモデルの一考察—中国の外資開放の意味とは—」
11)北京外国語大学 任依婷さん「戦時期日本の婦人雑誌にみる植民地主義—『主婦之友』における中国関連記事の分析を中心に—」
12)北海道大学 李珏さん「映画の公開状況から見る日中両国の相互理解上のギャップ」
13)アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター 武鐘吉さん「満鉄と近代中国の工業化—中日関係における展望—」
14)北京外国語大学 王慧さん「南原繁の大学教育論—中国における大学教育の現状に対する啓発—」
15)北京外国語大学 張語鑠さん「日本の歴史的観光地に対する中国人観光客の評価に関する考察—浅草寺を例に—」

●応募要領：WORD で作成し、以下についてご明記をお願いいたします。

- ①レターの宛て名（上記 15 作品を執筆した個人またはチーム）
- ②レター作成者ご自身のお名前、ご所属、連絡先（メールアドレス等）
- ③レター本文（400～800 字）

※ファイル名は「×××論文へのレター（差出人氏名）」としてください。

作者がチームの場合、第一著者の氏名に「等」を付けて下さい。

※2 編以上の作品へのレターも受け付けます。分けてご投函ください。

●宛て先：

日中関係学会 青年交流部会 三村守（副部会長）

メールアドレス： mitchellmimura@gmail.com

Wechat ID： [mitchell_mimura](#)

※メール、Wechat のいずれでも構いません。

●締切：2021 年 5 月 31 日（月）

●応募資格：日中関係学会の会員のほか、非会員（青年はもちろん、壮年・シニアの方や、教員とゼミ生の皆さまなど）も歓迎です。ふるってご応募下さい。

※2021 年度の青年交流部会第 1 回定例会(6 月に開催する予定)では、遠隔会議システム (Zoom)の利点を生かし、執筆者を囲む形でブレイクアウト・セッションを組み、出会いの場を設けることを予定しています。追ってご案内申し上げます。どうぞお楽しみに！

日中関係学会 青年交流部会 事務局